

鉢田市商工会青年部会報



Enjoy 青年部 (微 明)

No.40 令和元年度版

発行日 令和2年3月31日

編集 鉢田市商工会青年部
広報委員会

発行者 鉢田市商工会青年部
部長 仲田雅人
鉢田市鉢田2482-1
TEL 0291-32-2246

Contents(目 次)

- P1. 通常総会
市長との懇談会
発刊にあたり
 - P2. 鉢田にぎわい祭り
 - P3. 鹿行青年部研修事業
 - P4. 大子町災害支援・事業一覧
卒業生・新入部員紹介
部員募集・編集後記



鉢田市商工会 青年部執行部決まる

水) 午後七時、ホテルさわやかにて、鉢田市商工会青年部の通常総会が開催され平成三十年度事業報告を始め提出された議案は異議なく承認されました。

また、任期満了に伴う役員の改選については、あらたに下記の通り選出されました。

常任委員會	副部長
菅大荒長根佐茂渡	中横坂中山伸
谷櫻野峰本竹垣辺	城田口山口田
敏幸修雄駿真圭拓	光一弦惣崇雅
男之助一一介之輝哉	広歩太夫徳人

錦田市商工会青年部 通常総会開催

二月十九日、市長との懇談会を開催させていただきました。今日はお忙しい中、岸田市長、鈴木部長、竹内課長、田山課長の4名にお越しいただきました。

今回は毎年恒例の青年部主催「鉢田にぎわい祭り」を主なテーマとして、鉢田にぎわい祭りの運営に関しての問題点や解決策を話し合いました。また、鉢田にぎわい祭り以外でも、毎月行われれている定例会に出席いただきたいと要望をいたしました。



くなど、鉢田市と青年部の今後の関わり方などをお話ししいただき、鉢田市と青年部の親睦を深めることができました。

今回の懇談会を経て、鉢田市が青年部に期待をしていただけがわかり、青年部としてより一層鉢田市のために青年部活動に邁進していく気持ちが強まりました。続けて懇親会も設営させていただき、お酒も楽しく嗜み、さらに懇親を深めることができました。

ありがとうございました。

ますは 微明発刊にあたり 報委員会をはじめ、部員の皆様に深く感謝申し上げます。

年号も変わり令和初の鉢田市商工会青年部部長を拝命させていただきました。時代の節目に大役を任せていたとき、責任の重大さを日々、痛感致しております。しかし、部員の皆様や親会、事務局、先輩方にご協力をいただき充実した一年が過ごせたかと思います。

思へ返せば、二の一年は宮本

標を
書た
詔勅として一年目の

鉢田市商工会青年部

鉢田市商工会青年部
とさせていただきました。青年部が夢を語り、夢が叶うようになります。
今年度も突っ走ります。
青年部活動に変わらぬご支援
とご協力をよろしくお願ひします。

最後に、部員の皆様、日々青年部活動にご尽力頂きありがとうございます。青年部を最大限に使っていただき、事業に、自分自身の成長に、繋げていってもらいたいです。

共に成長していくましよう。

A black and white photograph of a man with glasses and a cap, smiling and holding a large tray filled with dried seaweed. He is wearing an apron over a dark shirt. The background shows a shop interior.

あるにぎわい祭りも十一月に開催させていただきました。改めて親会の皆様、先輩方には毎年、

鉢田にぎわい祭り2019



山 口 崇 徳

まず初めに、にぎわい祭り開催にあたりイベント開催場所周辺の住民の皆様をはじめ多くの方々のご協力により、無事開催できたことを改めて深く感謝申し上げますとともに、多大なご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

イベント開催にあたりご協力くださいました、荒野会長をはじめとする鉢田市商工会

まずは部員皆で話し合い、実行委員会を作りました。実行委員会は合計十七回、その他全体会議・小会議を数えると三十回は超えると思います。その中で中心になつて動いてくれた各副部長、各委員長には感謝しかありません。そのほかでもイベントに対し気付いたところを指摘し、導いてくれた優しい先輩達、そして何か手伝うことあるなら遠慮しないでと言つてくれた部員の皆、本当に感激しました。

会議を開くたびに様々な意見が出てきます。この仲間となら何でもできそうな気がしてワクワクしてきました。今回の目玉の鉢田市出身のお笑い芸人カミナリや子供達のダンスを中心としたステージブース、にぎわい祭り初登場の大迷路や移動動物園など子供も大人も楽しめるよう遊びブースを各所に配置、鉢田の食の魅力を発信、堪能できる飲食ブース、そして大勢の来場者、開催名の通りとにかくにぎわいました。

もちろん何も問題が無かつたわけではないですが、部員全員で悪かった所を反省し、そして良かつた所を伸ばし来年につなげ、次回は今年以上に老若男女の笑顔あふれるにぎわい祭りにしていきたいと考えていますので、これからもお付き合いのほどよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、このにぎわい祭りは商工会青年部だけで出来るイベントではありません。冒頭でもあげましたが鉢田市の関係団体の皆様はもちろん鉢田市内外からイベントに足を運んでくれた来場者の皆様がいて初めてイベントとして成功するのです。これからも毎年開催できるよう部員一同協力し、鉢田市の魅力発信の為に、鉢田市に住む市民の皆様の為に、青年部員同士の自己研鑽の為に、鉢田市以外の人達が「なんか最近、鉢田色々嬉しいね」って言われるように頑張っていきますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

会員や事務局員
の皆様、関係団体や出店者、

出演者の皆様、誠にありがとうございました。そして私のわがままに付き合ってくれた部員の仲間たちには沢山のご迷惑をおかけしましたことをこの場をかりてお詫び申します。

今回私は、鉢田にぎわい祭り2019実行委員長をこ



鹿行青年部研修事業

石崎 省吾

はじめに、商工会青年部の定期例会および殆どの事業につきまして参加して来なかつた事を青年部部長や部員の皆様、関係者の皆様にひとことお詫び申し上げます。参加できなかつた理由の一つとして家庭、仕事、商工会青年部と間違えて入会した青年会議所の両立を最優先で考えました。自分の力量を考慮したうえで青年会議所を卒業したら商工会青年部に合流する考え方でいました。去年40歳を迎えた私は5年間は商工会青年部員として活動を共に致しますので直しくお願い致します。

2月22日に開催されました鹿行青年部部員研修事業に参加されました部員の皆様大変お疲れ様でした。司会進行にあたりご指導くださいました田上さん本当にありがとうございました。また当日のシナリオ作成に当たって下さりました事務局の宮田さんや多くの部員の皆様のお力添えがあり無事に研修を終える事が出来ました。

この事業に参加する事により新たな発見や気づきを得る事が出来ました。私の担当はセブンイレブンジャパンとの共同ビジネススタイルなのでどうしても地元商圏の認識が薄れています。特に母店の上釜は国道51号線でロードサイドなので常連客4割でその他の行楽客で構成され夏と冬で二面性のある店となつております。また、店舗も鉢田市と大洗町の境に位置する為自分の商圏が把握できずになりますが、この事業に参加し地元の商工の活性化が市町村を潤しましたが、この事業で学びました。

す「良い商い」を目指にして行なうと思いました。また、青年部で繋がりを持つことにより差別化が出来ました。

【令和元年東日本台風(台風19号)支援】 大子町災害支援活動

飯島 寿博

2019年10月12日に日本列島に上陸した台風19号による大雨の影響で茨城県内では那珂川・久慈川などの河川の決壊や越水によって鉢田市内を含め41市町村にわたる広範囲に被害が及びました。

茨城県青連は大森会長の下、災害対策本部を立ち上げ、9月14日より大子町への災害支援活動をスタートし11月19日までの期間、県内各地より多くの青年部員が駆け付け休日を含め連日で支援活動を行いました。私が最初に担当した商工会員ひとり一人が団結し復興に支援すべき立場であると実感しました。また災害が起きたとき被災者を最小限に抑える為にも防災意識を日々市民に持つてもらうように促すことも必要かなと思いました。

災害が起これば、物資や運ぶ為のルートも限られてしまい被災地では必要なものが行き届かなくなる事が想定されます。もたつき必要とされる最低限の物質を備蓄しておく事で安定供給が出来ると思います。去年の台風15号・19号で自分達の住む地域も被害を受けました。私も消防団で出動し濁流の排出作業をしていましたが天災の前では機械を使った作業は意味をなさないと言う事を実感致しました。

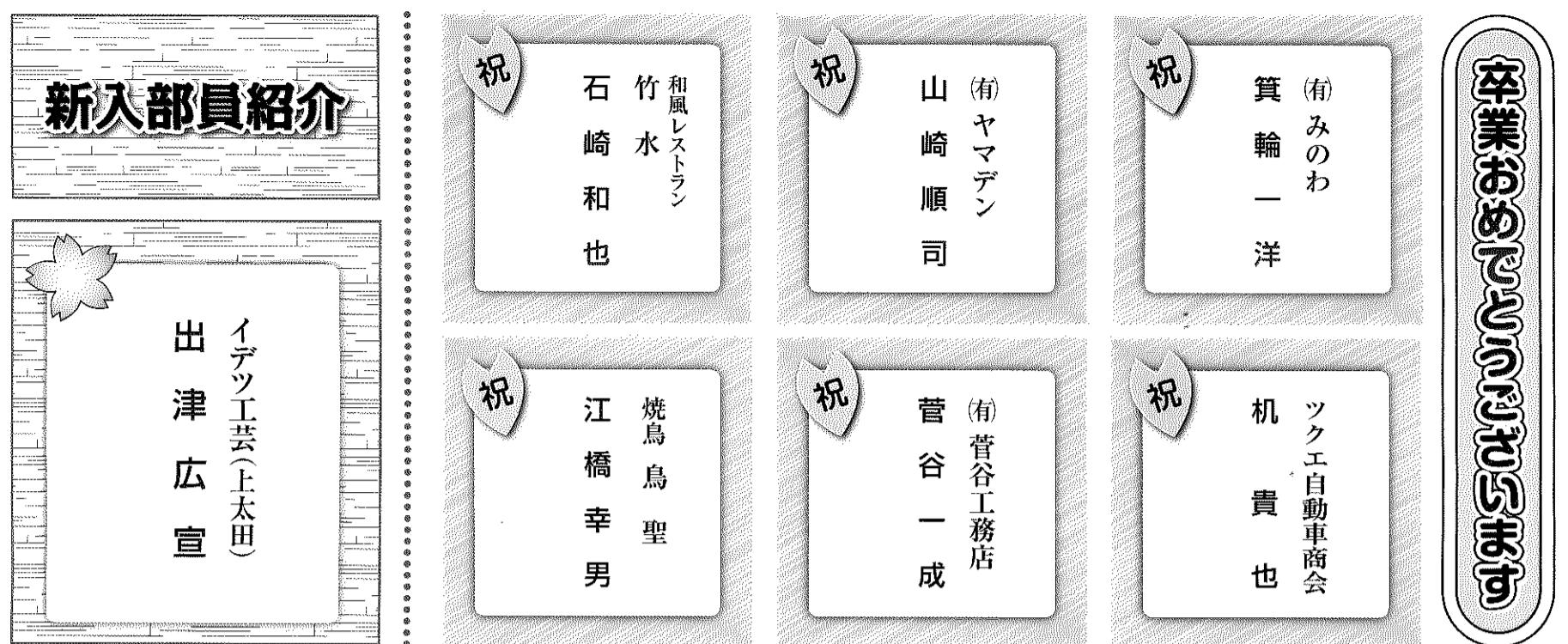
だからこそ「備える」事の必要性をこの事業で学びました。担当現場からの帰り道、大子町で取りまとめ役の吉成君の軽トラックの助手席から被災状況を案内していただきました。久慈川の氾濫が及ぼした被害は想像を絶し、川沿いに町役場や病院など主要拠点が集中し、小さなお店が密集している商店街中が進み地域に力仕事ができる若者が少なく、茨城県最北端で交通手段も限られる為、一般的のボランティアがほぼ参加できず人材の資源が全く足りない状況でした。県青連が大子町に支援を集めました。県青連が大子町に支援を集中させた理由はここにあります。

仲田部長の陣頭指揮の下、井川局長にもご協力いただき、9月22日・23日に集中して支援活動に取組みました。参加できない部員も含めダンプやトラック、エンボなどの重機、高圧洗浄機やスコップ、バール、電動ノコギリなどの工具等大切な仕事を必需品を気持ちよく貸出ししていただきました。また期間中、現

令和元年度 鉢田商工会青年部事業

4月	青年部総会
6月	絆感謝運動
7月	主張発表会
9月	関東ブロック大会 鹿行キッズカップ 鹿行ブロックゴルフ大会
10月	鉢田うまかつペハロワイン
11月	鉢田にぎわい祭り
12月	青年部全国大会 ほこたハーフマラソン大会 イルミネーション事業
1月	青年部新年会
2月	鉢田市長との懇談会 鹿行地区青年部研修事業





出津広宣
イデツ工芸(上太田)
入部希望の方は
鉢田市商工会事務局までご連絡下さい。

0291 (32) 2246

会員募集

青年部に入りませんか?

現在、茨城県内には43の商工会青年部があります。そして、各地域の小規模事業者、中小企業の担い手である商工会青年部員は、それぞれの事業の発展の為のスキルアップや情報共有、そして小規模企業振興基本法に基づく国の支援メニューの活用による事業のイノベーションにそれぞれ取り組んでいます。

また、商工会青年部員は、それぞれの事業を営みながら、商工会本会(親会)の支援のもとで、皆様にお馴染みの地域のイベントについて、企画し、資金を集め、広告宣伝をして、会場の設営、運営、撤収と地域の魅力を引き出して、地域に活力が生まれるように活動しています。

さらに、最近では昨年10月に発生した令和元年東日本台風(台風19号)により県内各地に甚大な被害が発生した際、各商工会青年部が地域で支援活動に取り組みました。

茨城県商工会長の指揮のもと、茨城県商工会青年部連合会はすぐに対策本部を立ち上げて、一般のボランティアさんが集まらず、人手が圧倒的に不足していた六子町に1ヶ月以上にわたって、県内各地から連日、代わる代わる青年部員が集結して支援にあたりました。

茨城県商工会青年部連合会では防災委員会という常設の会議体を設けて、「災害が起きていない日常に出来ること」、「災害が起きた時に商工会青年部だからこそ出来ることは何なのか」を日々議論しており、災害発生時には、地域の商工業の存続と復興のために活動できる体制づくりに努めています。

地区別部員数							
地区別	部員数	地区別	部員数	地区別	部員数	地区別	部員数
玉田	3名	古宿	4名	本町	3名	上幡木	1名
冷水	1名	桜本	1名	仲須・御城	0名	札	1名
造谷	1名	秋津	7名	上新町	0名	二重作	0名
下太田	2名	荒地	1名	七軒町	1名	旭町	1名
上釜	1名	勝下	0名	諏訪	3名	昭和町・西町	4名
上沢	1名	鹿田	1名	巴	3名	下新町	1名
中居	0名	箕輪	1名	湯坪	1名	塔ヶ崎	1名
阿玉	1名	台濁沢	1名	滝浜	0名	新宮	8名
梶山	1名	飯島	1名	田崎	3名	徳宿	4名
本橋町	0名	江川	0名	子生	0名	合計	
横町	3名	大藏	2名	汲	2名	70名	



昭和四十九年に創刊されました。昭和も、平成を経て令和の時代に入りました。過去の昭和は、読み返してみると、昭和には編集時間の短さからどうしても前年の模倣になりがちですが、新しい時代になつたことをきっかけに、令和のスタイルというものを構築していくならどうぞ。そのためには部員たちの協力が必要不可欠です。

部員の皆さん、「原稿の締切は、必ず守りましょう」という言葉を聞いて、必ず守りましょう。

編集後記

昭和四十九年に創刊されました。昭和も、平成を経て令和の時代に入りました。過去の昭和は、読み返してみると、昭和には編集時間の短さからどうしても前年の模倣になりがちですが、新しい時代になつたことをきっかけに、令和のスタイルというものを構築していくならどうぞ。そのためには部員たちの協力が必要不可欠です。